

あり、この内3台分を使用している。拡幅に伴い、残りの敷地を利用し4台分を整備することから、必要な駐車場は確保できるものと考えている。今後、学校側と学校利用者が利用しやすいよう意見交換をしていきたい。



埼玉小学校職員駐車場

**問** 図書館管理運営費について、新たに電子図書館システムを構築し、閲覧のための電子書籍を1千タイトル購入することのだが、市民が本システムを利用する際、IDとパスワードはどのように設定するのか。

**答** 現在、図書館の利用に当たっては、利用カードを発行しているが、本システム用に別途IDとパスワードが発行される。その後は利用者自身でパスワードを変更する等管理いただくことになる。

## 建設環境 常任委員会

5 議案 可決

○令和3年度行田市一般会計補正予算(第5回)

キャッシュレス決済ポイント還元事業

**問** 本事業は、コード決済を導入している店舗でスマートフォン等を使用してコード決済を利用すると会計金額の20%、上限2千円相当をポイントとして還元することであるが、商店会連合会からの要望や市民のニーズは把握したのか。

**答** 商店会連合会からは特段、要望を受けていないが、キャッシュレス決済の推進については、従前より意見交換をしている。また、市民のニーズについては、行田商工会議所が店舗に対してアンケート調査を実施したところ、地域活性化に資する事業実施を希望する声があり、商店街の経済効果を見込んで実施しようとするものである。

**問** スマートフォン購入費補助金  
65歳以上で初めてスマー

トフォンを購入される方を対象に、1万円を上限として補助を行う事業であるが、購入する携帯端末の価格を2万円台と想定した根拠は何か。

**答** 市内の携帯大手の店舗を回って調査したところ、高齢の方は2万円台から4万円台の機種を購入される方が非常に多く、その中で初めて購入される方は、入門用として2万円台の機種を購入される方が多いという結果に基づくものである。



○令和2年度行田市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

**問** 昨年度は水道料金の平均12%の値上げがあり、その後、新型コロナウイルス対応として4カ月分の基本料金を無料化したことが、その影響はどうか。

**答** 給水収益については、基本料金の4カ月無料化により、令和元年度と比べ6・51%の減収となったが、国からの交付金を含めると前年度比8・34%の増収となった。

**問** 県から購入している県水の1㎡当たりの単価が約62円に対して、本市では、工事費等を含めた総括原価が1㎡当たり200円以上かかっているが、県水の方がかなり安いのではないのか。

**答** 県水の受水費は県が作った水を受け入れるだけの金額であり、本市の原価には、それを受水する配水池の整備費や配水管の維持管理費用等も含まれているため、一概には比較できない。

## 健康福祉 常任委員会

5 議案 可決

○令和3年度行田市一般会計補正予算(第5回)

インフルエンザワクチン接種費助成事業

**問** 本事業は、新型コロナウイルス感染症との同時流行による学級閉鎖や医療機関の逼

迫を防ぐため、15歳以下の子ども及び妊婦を対象として、1回2千円を上限にインフルエンザ予防接種費用を助成することであるが、新型コロナウイルスワクチン接種と両方を接種しても安全性に問題はどうか。

**答** 新型コロナウイルスワクチン接種の前後2週間は期間を置くこととされており、それ以上の期間を置けば安全性に問題はないとされている。

○令和2年度行田市国民健康保険事業費特別会計歳入歳出決算認定

**問** 国民健康保険税の収入未済額が高額であるが、徴収にあたり、どのような工夫や徴収強化対策を行っているか。

**答** 納期限内に納付がない場合、督促状、催告状及び納税相談案内等を送付し納税を働きかけ、滞納になった場合は、財産の差押えを行っている。

また、納税相談を充実させ納税方法を増やすなど、引き続き納税者にとって納税しやすい環境の整備を行っていく。

**問** 特定健康診断等事業は、生活習慣病のリスクを早期に発見し、疾病の重度化を防ぐ